

省 三 第

三ノ七



秘書省ヨリ 各省書紀 宛在アルト付士ハ

四ノ五

其ノ人ヨリユエマツハルル者書籍出所ノ事
詔仰ル所ニ依リ 預審裁断所ヨリ 管內各
ノ地ヲ以テ 出令シ 仰ル所ノ事左記
通ル所ニハ 宛在アルト付

第一 ヲユエマツハルル者ハ 宛在アルト付

其ノ人ヨリユエマツハルル者ハ 宛在アルト付

氏其ノ人ヨリユエマツハルル者ハ 宛在アルト付

省 三 第

士軍中戦地多中三將隊付砲多一等中
 尉ニシテ砲臺軍ニ修軍志ヲ起スルトヲ
 以テシタムヲ以テ曰砲臺ニ於テ修軍
 ニテ修軍也シタム

第二 何者ノ節ヲ至余シタムコトナシ

第三 我隊者ニ於テハ至何者ノ節ナシ

第四 我隊者ヲ以テ修軍志ヲ起スルトヲ
 以テシタムコトナシ

陸軍省 送甲第三三九號

三月一日

質問

獨逸公使の書記譯官ヲルト博士ヲ送リ獨逸人シテモハル者本用ニ於テ書籍出版ニ因テ詐訴ノ虞ヲ以テ告訴ヲ受ク預審裁判所ヨリ於テ因テ貴官所ニ質問可致旨照會シ来リ因テ下御手數御回答ヲ相煩シ度貴總領事省ヘ依頼ス、

昭和三十三年二月二十五日

第一 シテモハル者ハ全件在漢ニ於テ日清戰争ニ從事セシヤリヤ

第二 當人ハ該時何カ公然ノ賊・マリシヤ、

第三 當人ハ戰時日本政府ト何カ關係ニマリシヤ、

第四 當人ハ日本政府ヨリ戰記ノ編纂ヲ以テ任セラレタルヤ、